

競 技 注 意 事 項

- 1 本記録会は2018年度(公社)日本陸上競技連盟競技規則および(財)日本マスターズ陸上競技連合競技規則を準用するとともに、本記録会の要項に従って行う。
- 2 トラック、フィールドの各種目ともプログラム記載どおりとし、年齢クラスを併合して行う種目もある。
- 3 競技者は、(公社)日本マスターズ陸上競技連合の登録者とする。

4 選手の招集について

- (1) 招集場所 第二陸上競技場倉庫内
- (2) 招集時刻

区別	招集開始時刻	招集完了時刻	最終コール
トラック	30分前	20分前	競技開始5分前より 現地で行う。
フィールド	50分前	30分前	

5 招集の手続き

- (1) 招集場所に掲示する競技者一覧表の自分のナンバーを○で囲むか、役員に申し出る。
- (2) 最終コールは、現地において本人が応じる。
- (3) 2種目以上を兼ねて出場する場合、競技進行の都合で最終コールが出来ない場合は、事前に競技役員に申し出ておくこと。

6 競技について

- (1) トラック競技はすべてタイムレースとする。
- (2) フィールド競技の試技は6回とする。
- (3) スパイクのピンは11本以内9mm以下とする。但しやり投げは12mm以下とする。
- (4) 招集に応じない場合は、その種目棄権とみなし処理する。
- (5) 不正スタートは2回目に犯した競技者を失格とする。
- (6) 円盤投げは、第2陸上競技場で行う。

7 ナンバーカードについて

- (1) ナンバーカードは個人所有のものを、胸と背にピンで取り付ける。
- (2) 跳躍競技の選手は、胸と背のいずれか一方でもよい。
- (3) トラック種目については、必ず腰ナンバーをパンツ右側に取り付ける。
なお、腰ナンバーは招集時渡すが、競技終了後返却する。

8 使用器具について

- (1) 器具は競技場備え付けのものを使用すること。
- (2) 三段跳の踏切板は、12. 11. 9. 7. 5. Mと状況により担当審判員が変更することが出来る。
その際は必ず変更の意志を担当審判員に申し出ること。

9 表彰について

- (1) 表彰はありません。
- (2) 記録証は1部300円で発行するので必要な方は申し出て下さい。

10 その他

- (1) 開会式及び閉会式は行ないません。
- (2) 競技会当日主催者は、1日傷害保険に加入する。
- (3) 競技中に発生した事故等については、主催者は応急処置は行うが、それ以上の責任は負わないは負わない。
- (4) 悪天候等の理由により、競技会が競技開始後に中止になった場合は、参加料の払い戻しは行わない。